

2015年日本動物学会九州支部委員会議事録

日時：2015年5月23日

場所：福岡大学 理学部

出席者（敬称略、順不同）：小泉修（支部長・理事）、飯田弘（支部代表委員・福岡県支部委員）、市川敏夫（福岡県支部委員）、山脇兆史（福岡県支部委員・庶務）、岡田二郎（長崎県支部委員）、高宗和史（熊本県支部委員）、松尾亮太（会計）、中川秀樹（広報）

委任状提出者（敬称略、順不同）：佐藤矩行（理事）、藍浩之（福岡県支部委員）、吉国通庸（福岡県支部委員）、金子たかね（福岡県支部委員）、早川洋一（佐賀県支部委員）、池田哲也（宮崎県支部委員）、坂井雅夫（鹿児島県支部委員）、広瀬裕一（沖縄県支部委員）、竹村明洋（沖縄県支部委員）、酒井一彦（沖縄県支部委員）

1. 理事会報告

小泉理事より、Zoological Letters（オープンアクセスジャーナル）の発刊状況、2016年沖縄全国大会（国際会議）、若手・女性起用や定年制などを含む理事選挙の改革案、名誉会員の推薦、丸善から出版予定の動物学百科事典について説明がなされた。沖縄全国大会の参加費に関する質問があり、学生の参加費を低めに設定すべきとの意見がだされた。

2. 庶務報告等

山脇庶務幹事より、2014年7月～2015年6月までの事業報告、会員数と正会員動向の報告がなされた。また、山脇庶務幹事より2015年7月～2016年6月の事業計画案の説明があり、承認された。

3. 決算と予算案について

松尾会計幹事より2014年7月～2015年6月までの決算について報告があった。また、松尾会計幹事より2015年7月～2016年6月の予算案について説明があり、承認された。支部活動補助金の減額について質問があり、前年度の会費支払状況に応じて支部活動補助金が決定されるが昨年度は会費支払が少なかったなどの理由が説明された。また動物学談話会補助費の使用法に関して、発表者する学生のみ補助を行うなどの提案があり、発表のあり方を含めて再度検討することとなった。

4. 総会の式次第について

山脇庶務幹事より説明があり、承認された。

5. 今後の三学会合同大会について

山脇庶務幹事より、今後の三学会合同大会についての説明があり、承認された。

6. 2016年三学会合同大会（鹿児島）について

山脇庶務幹事より、2016年三学会合同大会は2016年5月28日（土）～29日（日）に鹿児島大学にて開催され、大会委員長は、清原貞夫氏（動物学会会員）であることが報告された。

7. 2017年三学会合同大会の開催予定地について

山脇庶務幹事より、2017年三学会合同大会は大分県で開催予定であり、大分県からの了承が得られていることが報告された。

8. 2016年全国大会（国際動物学会議）の沖縄開催について

山脇庶務幹事より、2016年全国大会（国際動物学会議）の沖縄開催については、総会で広瀬支部委員からの案内を代読することが連絡された。

9. その他

中川広報委員により、第5回九州地区動物学談話会について説明がなされた。大学院生の発表義務化に関して議論がなされ、再度検討することとなった。また、開催日程の決定方法や動物学に関連したツアーの企画などに関する意見が出された。

（文責：山脇）